



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 中外炉工業株式会社
 コード番号 1964 URL <http://www.chugai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 嘉彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長 (氏名) 西本 雄二
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6221-1251

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,795	△11.7	660	△61.5	644	△63.6	403	△63.5
23年3月期第2四半期	17,881	10.4	1,717	90.9	1,769	76.4	1,104	90.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △212百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 274百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.77	—
23年3月期第2四半期	12.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	40,348	21,470	53.1
23年3月期	44,545	22,631	50.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 21,410百万円 23年3月期 22,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	8.00	8.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△5.9	1,700	△55.9	1,800	△55.0	1,300	△43.8	15.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページをご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	89,230,015 株	23年3月期	89,230,015 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	5,295,807 株	23年3月期	4,283,061 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	84,649,055 株	23年3月期2Q	87,812,934 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
(1) 受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による部品サプライチェーンの寸断により生産・輸出が大きく落ち込みましたが、その後、復旧が急速に進み、後半においては震災後の停滞を脱して緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら長引く円高、株価の低迷は企業業績の重荷となり今後の展開は予断を許さない厳しい状況となっております。

また、米国では財政支出の抑制により景気拡大ペースが鈍化し、欧州はギリシャの財政問題に端を発する市場の混乱により景気減速の懸念が強まるなど、世界経済の先行きに対する不透明感が強まりました。

当社グループの関連する市場におきましては、自動車業界は国内生産台数が8月には震災後初めて前年同期比増加に転じましたが、国内投資には慎重で維持・補修関連が大部分でした。鉄鋼業界では自動車向け鋼材の増産はあるものの、国内では本格的な設備投資には至りませんでした。また電機業界は7月の地上デジタル放送への全面移行に伴うテレビ需要の反動減で、生産は大幅に減少しました。

このような厳しい経営環境のもと、当社グループは国内顧客が生産拠点の移転を加速している中国・東南アジアを中心に営業強化に取り組むとともに、市場に適應するコストの追求に全社をあげて取り組みました。

その結果、ベトナムで鋼板連続塗装ラインを、台湾では電磁鋼板連続塗装ラインやスマートフォン（高機能携帯電話）に代表されるタッチパネル関連精密塗工装置などの成約を得て受注高は18,971百万円（前年同期比85.6%）となりました。

売上面につきましては、台湾向けタッチパネル関連精密塗工装置の納入や、中国向けステンレス鋼板製造設備、国内鉄鋼向け加熱炉新設工事が順調に進捗した結果、売上高は15,795百万円（前年同期比88.3%）となりました。

利益面につきましては、コストダウン・経費削減などに取り組みましたが、減収及び海外市場での厳しい価格競争や円高の影響もあり、営業利益660百万円（前年同期比38.5%）、経常利益644百万円（前年同期比36.4%）、四半期純利益403百万円（前年同期比36.5%）と大幅な減益を余儀なくされました。

一方、資本効率の向上と株主の皆様への利益還元の一環として、前期に引続き、100万株の自己株式を取得いたしました。

各分野別の概況は次のとおりです。

(エネルギー分野)

受注面では、国内でのカーボン熱処理設備や電子部品焼成炉をはじめ、ベトナム向け鋼板連続塗装ラインや台湾向け電磁鋼板連続塗装ラインなどの成約を得て、受注高は12,852百万円（前年同期比85.5%）となりました。

売上面では、中国向けステンレス鋼板製造設備や台湾向け鉄鋼加熱炉、韓国向け連続亜鉛めっきライン改造などを計上した結果、売上高は9,452百万円（前年同期比82.3%）となりました。

(情報通信分野)

受注面では、需要の旺盛なスマートフォン（高機能携帯電話）をはじめとしたタッチパネル関連精密塗工装置やフィルム用真空成膜装置、ガラス基板熱処理設備などの成約を得て、受注高は4,258百万円（前年同期比83.0%）となりました。

売上面では、前期までに受注したタッチパネル関連精密塗工装置やフレキシブルディスプレイ関連熱処理設備、有機EL関連熱処理設備などの納入により、売上高は4,535百万円（前年同期比84.9%）となりました。

(環境保全分野)

受注面では国内印刷会社向けや化学メーカーの海外工場向けに蓄熱式排ガス処理装置などの成約を得て、受注高は1,882百万円（前年同期比126.0%）となりました。

売上面では国内鉄鋼メーカー向け活性炭製造設備用キルンや自動車メーカーの海外工場向けに蓄熱式排ガス処理装置、全熱交換省エネシステムなどを納入した結果、前年が大きく落ち込んだ反動もあり売上高は1,371百万円（前年同期比150.2%）と大幅な増加となりました。

(その他)

受注面では、国内顧客の海外での設備投資が積極的で、中国向け機械部品熱処理設備や鉄鋼向けリジエネレーティブバーナなどの成約を得て、受注高は1,725百万円（前年同期比101.2%）となりました。

売上面では中国向け機械部品熱処理設備の納入が引き続き順調で、売上高は1,447百万円（前年同期比157.1%）と大きく増加いたしました。

なお、第1四半期連結会計期間よりセグメント区分を変更しており、当四半期累計期間の比較・分析は、変更の影響を含めております。また、セグメント別の受注高及び売上高は、セグメント間取引相殺消去前の金額によっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末比4,196百万円減少の40,348百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末比3,035百万円減少の18,878百万円となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金の減少や自己株式の取得などにより、前連結会計年度末比1,160百万円減少の21,470百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.4ポイント増加し、53.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、復興需要の本格化が内需を支えるものの、米欧景気の減速や新興国におけるインフレ抑制へ向けた金融引締めの影響が本格化するなど、世界経済の下振れ懸念が高まっております。さらに長引く円高・株価の低迷にタイの洪水・電力供給問題も加わり、当社グループを取巻く環境は従前にも増して厳しい状況が続くものと考えます。

このような状況のもと、太陽電池や二次電池などの新エネルギー関連やタッチパネル、有機EL、3D対応ディスプレイなどの成長分野においては、一層、開発力を高め新商品の早期投入により事業開拓を進めてまいります。また、経営の効率化・合理化を押し進め、海外調達を一層推進して徹底的なコストダウンを図り、円高への対応力を強化してまいります。

市場変化を的確に捉え事業構造の変革を進めるとともに、原発問題や資源価格の高騰でますます重要性の高まっている熱技術の研鑽を進めることにより、新たな価値を創出してまいります。そして、「技術立社」を推進し成長市場で安定した収益を確保し、新規分野で常にチャレンジを続けることにより、いかなる経営環境においても成長を続ける強固な経営基盤を確立してまいります。

以上により、通期の連結業績予想につきましては、売上高36,000百万円、営業利益1,700百万円、経常利益1,800百万円、当期純利益1,300百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,643	14,905
受取手形及び売掛金	14,043	13,069
たな卸資産	1,543	2,055
その他	384	547
貸倒引当金	△9	△8
流動資産合計	33,604	30,569
固定資産		
有形固定資産	5,861	5,710
無形固定資産	17	14
投資その他の資産		
投資有価証券	4,663	3,676
その他	436	415
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	5,061	4,054
固定資産合計	10,940	9,779
資産合計	44,545	40,348
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,303	9,738
短期借入金	3,308	3,314
引当金	491	666
その他	4,745	3,190
流動負債合計	19,849	16,909
固定負債		
長期借入金	741	924
退職給付引当金	112	195
その他	1,210	848
固定負債合計	2,064	1,968
負債合計	21,913	18,878

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,176	6,176
資本剰余金	3,849	3,849
利益剰余金	12,551	12,275
自己株式	△1,304	△1,560
株主資本合計	21,273	20,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,333	702
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△36	△33
その他の包括利益累計額合計	1,296	669
少数株主持分	62	60
純資産合計	22,631	21,470
負債純資産合計	44,545	40,348

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	17,881	15,795
売上原価	14,022	13,039
売上総利益	3,858	2,756
販売費及び一般管理費	2,141	2,095
営業利益	1,717	660
営業外収益		
受取配当金	54	73
その他	56	39
営業外収益合計	111	112
営業外費用		
支払利息	25	23
為替差損	28	97
その他	6	8
営業外費用合計	59	129
経常利益	1,769	644
特別利益		
投資有価証券割当益	62	—
事業譲渡益	22	—
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	88	—
特別損失		
投資有価証券評価損	12	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	1,845	644
法人税等	738	229
少数株主損益調整前四半期純利益	1,107	414
少数株主利益	2	10
四半期純利益	1,104	403

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,107	414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△815	△630
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△13	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	1
その他の包括利益合計	△832	△626
四半期包括利益	274	△212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274	△223
少数株主に係る四半期包括利益	0	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,845	644
減価償却費	256	247
投資有価証券評価損益(△は益)	12	—
投資有価証券割当益	△62	—
事業譲渡損益(△は益)	△22	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△4	—
持分法による投資損益(△は益)	△1	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	93	83
受取利息及び受取配当金	△58	△81
支払利息	25	23
売上債権の増減額(△は増加)	2,129	976
たな卸資産の増減額(△は増加)	△337	△504
仕入債務の増減額(△は減少)	561	△1,572
その他	1,542	△286
小計	5,975	△472
利息及び配当金の受取額	58	81
利息の支払額	△25	△24
法人税等の支払額	△341	△1,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,667	△1,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△121	△183
無形固定資産の取得による支出	△1	—
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	9	—
子会社株式の取得による支出	△14	—
事業譲渡による収入	22	—
その他	0	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106	△171
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	310	400
長期借入金の返済による支出	△184	△211
配当金の支払額	△704	△679
少数株主への配当金の支払額	—	△13
自己株式の取得による支出	△280	△255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△858	△760
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,691	△2,738
現金及び現金同等物の期首残高	8,253	17,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,945	14,905

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

①売上高

(単位：百万円)

部門	前第2四半期連結累計期間 平成22年4月～平成22年9月		当第2四半期連結累計期間 平成23年4月～平成23年9月		増減
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額
エネルギー	11,479	64.2	9,452	59.8	△2,027
情報・通信	5,341	29.9	4,535	28.7	△806
環境保全	913	5.1	1,371	8.7	458
その他	921	5.1	1,447	9.2	526
相殺消去	△774	△4.3	△1,011	△6.4	△237
合計	17,881	100.0	15,795	100.0	△2,086
(内、海外)	(3,251)	(18.2)	(7,532)	(47.7)	(4,281)

②受注高

(単位：百万円)

部門	前第2四半期連結累計期間 平成22年4月～平成22年9月		当第2四半期連結累計期間 平成23年4月～平成23年9月		増減
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額
エネルギー	15,023	67.8	12,852	67.8	△2,171
情報・通信	5,132	23.2	4,258	22.4	△874
環境保全	1,494	6.7	1,882	9.9	388
その他	1,704	7.7	1,725	9.1	21
相殺消去	△1,197	△5.4	△1,748	△9.2	△551
合計	22,158	100.0	18,971	100.0	△3,187
(内、海外)	(14,552)	(65.7)	(9,315)	(49.1)	(△5,237)

③受注残高

(単位：百万円)

部門	前第2四半期連結累計期間 平成22年4月～平成22年9月		当第2四半期連結累計期間 平成23年4月～平成23年9月		増減
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額
エネルギー	26,014	76.2	24,689	80.3	△1,325
情報・通信	6,187	18.1	3,886	12.6	△2,301
環境保全	1,294	3.8	1,622	5.3	328
その他	1,255	3.7	1,773	5.8	518
相殺消去	△594	△1.8	△1,217	△4.0	△623
合計	34,157	100.0	30,754	100.0	△3,403
(内、海外)	(16,124)	(47.2)	(18,151)	(59.0)	(2,027)

(注) 当四半期からセグメント内の構成を一部変更しております。これに伴い、前年同四半期については、変更後のセグメントに組替えて表示しております。